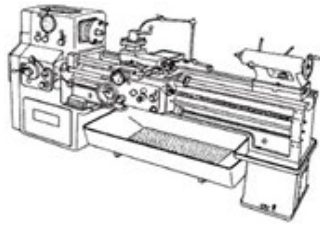
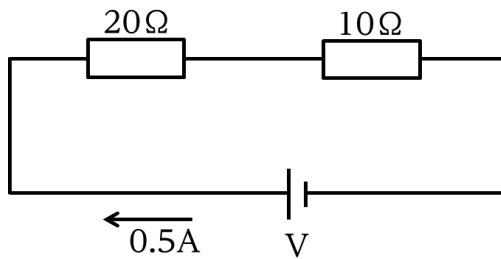


1 下図に示す工作機械は、ボール盤である。



2 フライス盤とは、平面削りや溝削りなどの加工を行う工作機械である。

3 下図に示す回路の電圧Vは、15Vである。



4 三相誘導電動機は、3本の電源線のうち、いずれかの2本の接続を入れ替えると回転方向が逆になる。

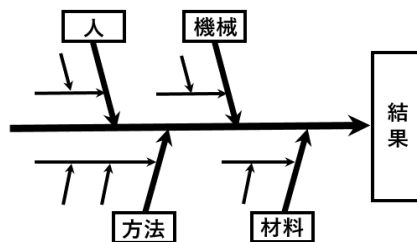
5 事後保全は、計画的に設備を停止して、分解・点検・整備をする保全方式である。

6 バスタブ曲線は、時間経過による機械や装置の故障率の変化を表すグラフである。

7 二次故障は、他の設備の故障などによって、引き起こされる故障である。

8 設備履歴簿には、設備の故障の内容や、修理に要した費用などの記録を残す。

9 品質管理において、下記に示す図は、特性要因図である。



10 作業標準書とは、作業者が作業にかかった時間を、作業のたびに記入するものである。

- 11 アルミニウムは、銅より熱伝導率が高い。
- 12 合金鋼は、鉄に炭素と合金元素を加えたものである。
- 13 鋼の熱処理の例として、塗装やめっきなどが挙げられる。
- 14 労働災害とは、労働者の就業に係る建設物や設備などにより、または作業行動その他の業務に起因して、労働者が負傷し、疾病にかかり、または死亡することをいう。
- 15 5Sにおける整理とは、必要なものを必要なときにすぐに使用できるように、決められた場所に準備しておくことである。

- 16 ステッピングモータとは、1パルス信号ごとに一定角度回転するモータである。
- 17 変圧器は、電動機の過負荷や拘束状態の大電流による焼損を防止するために使用される。
- 18 フィードフォワード制御とは、目標値、外乱などの情報に基づいて、操作量を決定する制御方式である。
- 19 エンコーダは、入力信号を増幅させる機能をもつ。
- 20 導線(電線)に電流を流したとき、導線の周囲に発生する磁界(磁束)の向きは、電流の方向に対して右回りとなる。
- 21 原子は、1つの原子核と複数の電子により構成される。
- 22 10Vの電圧で10Aの電流が流れたとき電力は、10Wである。
- 23 入力をA、Bとした場合、論理回路における「AND」は、「A + B」である。
- 24 アナログ式回路計(テスタ)で電圧・電流を測定する際は、最小測定レンジから順次上位に切り替えて測定する。
- 25 オシロスコープは、電圧の時間的変化を測定する計測器である。
- 26 混触とは、変圧器内で低圧電路の結線が高圧電路の結線と接触し、低圧電路側に高圧が発生することである。
- 27 圧着端子に記されている「2-6」は、 2mm^2 の電線を用いて、6mmのネジで取り付けることを意味する。
- 28 アルミニウムやタングステンは、絶縁材料である。

- 29 日本産業規格(JIS)によれば、下図は「リミットスイッチにおけるメーク接点」の電気用図記号である。



- 30 下図に示すような有接点リレーシーケンス回路図において、「PBS-黒(押しボタンスイッチ-黒)」を押した場合、3番目に点灯するのは「GL(緑ランプ)」である。

